

高齢者世帯への自立支援配食サービス事業および

70歳以上の1人暮らし世帯への食事提供

社会福祉法人 蘇生会

1.法人・施設の概要

◇所在地

熊本県

◇法人設立日

昭和54年

◇法人実施事業

救護施設…1箇所

◇法人の理念・経営方針

○基本理念

本法人は利用者個人の尊厳保持を基本理念とし次のことを実践し、誠心誠意福祉サービスの向上に努める。

- (1) 入所者が心身ともに健やかに育成されるように支援する。
- (2) 能力に応じ自立した日常生活ができるように支援する。
- (3) 良質、適切な福祉サービスを提供する。

○経営方針

入所者それぞれの人格を尊重しながら、健康で文化的な生活水準の維持を基本に、より適切な支援を図る。地域における身近な福祉サービスの場としての役割を充実させる。

◇施設名

野坂の浦荘

◇施設種別及び利用定員

救護施設（定員：50名）

2.活動内容

◇活動テーマ

- ・高齢者世帯への食の自立支援配食サービス事業の取り組み（町委託）
- ・70歳以上の一人暮らし世帯への食事提供（施設単独）

◇活動開始年

昭和61年

◇活動の対象者

地域の高齢者世帯



配食サービスの写真（上：配食車、中：お届けする様子、下：弁当）

◇活動実施の背景、実施に至った理由

当施設が開設に至るまで、様々な出来事があり、今でこそ福祉に対する理解が高まっているが、当時は施設入所者に障害者が多いことから施設設置に対する反対、苦情等があり、説明しても理解してもらえず途方に暮れる日々を過ごしたことがあった。

施設開設の翌年、少しでも施設を理解していただきたいとの思いから、施設の運動会に近隣地域の人達を招待、以後、昭和59年には地域の老人クラブ（9クラブ）との交流会を開始、昭和61年には地域の高齢者世帯への配食サービス事業開始し、施設を理解していただくよう努めたのがきっかけである。

◇実施内容

①食の自立支援配食サービス事業

昭和61年7月から町の委託により実施

活動日：週5日（1日1食）配食及び安否確認

委託料：（1食）950円（一部個人負担金370円を含む）

利用者数：12世帯

配食時間：夕食 16時～17時（現在、昼食の希望はなし）

配食職員：2名（調理員）

配食車：2台使用

②70歳以上の一人暮らし世帯への食事提供（施設単独）

対象者：5世帯

月1回：昼食（施設の月1回誕生会の食事を無償で提供する。）

◇活動の効果

当施設が実施している「食の自立支援配食サービス事業」は、開始してから29年

が経過した。農山漁村の高齢化率は40.0%と高く、1人、2人暮らしの高齢者世帯が多く、車にも乗れない、近くに買い物する場もない等、高齢者にとってはこの配食サービス事業は栄養面でも、安否確認でも大きな役割を果たしている。

また、この事業とは別に施設の単独事業で隣接する地域の高齢者単身世帯には、施設で誕生会を実施する折に行事食を月に1回無償で提供している。配食サービスを利用されている方々から味付け、種類の多さ、と共に「配食する職員との会話に癒される」「元気で若い職員が配達に来られるので、気持ちが明るくなります」「食事楽しみですが職員と会える事がもっと楽しみ」と好評である。これからも心の栄養（笑顔）を併せてお届けする、そのような気持ちで続けていきたいと考えている。

今日においては、当施設に対しても理解をいただき、運動会等施設行事にも地域を挙げて参加いただいている。

◇今後の展開

配食希望世帯数の推移

①食の自立支援配食サービス事業（町委託）

平成5年度16世帯

平成10年度15世帯

平成15年度9世帯

平成20年度18世帯

平成26年度（現在）12世帯

②70歳以上の一人暮らし世帯への食事提供（施設単独）

平成10年2世帯

平成15年3世帯

平成20年5世帯

平成26年（現在）5世帯

食の自立支援配食サービス事業（町委託）については、減少傾向にある。これについては、デイサービス事業所の通所者が増加したことにより昼食希望者の減少、外食産業の弁当宅配サービス参入により減少しつつある。今後は町の委託であるため行政との連携を密にして事業のPR、希望者の掘り起こしに務めたい。

また、70歳以上の一人暮らし世帯への食事無償提供（施設単独）については、高齢化社会進行に伴い増加しつつあるため、地域の範囲を拡大するなど検討し、地域に貢献したいと考えている。